

令和7年度 第1回常総市立小中学校適正配置実施計画検討委員会

資料No.3

玉小・石下小・豊田小による統合計画について

令和7年12月22日
常総市 教育委員会 学校教育課

《令和7年2月開催「常総市立小中学校適正配置実施計画検討委員会」での承認事項》

●「拠点校の位置」を検討

- ・ 3校ともに学校施設の老朽化が進行。
- ・ 付帯意見：学校施設については、可能な限り、新しい教育スタイルに合致する施設整備を検討すること。



既存施設の改修・延命ではなく

●「新校舎の建設」を含めた拠点校の位置を検討

- ・ ゆとりある学習環境・生活環境の確保。
- ・ GIGAスクール構想等を踏まえ、従来よりも広い普通教室面積を確保。
- ・ 災害に強く、避難施設機能が充実した施設。

●「既存学校施設以外での新校舎建設」についても検討

- ・ 候補地選定および比較検討を実施。（既存学校敷地・既存学校敷地以外）
- ・ 実施計画において令和9年度までの計画実施を目安としているが、新校舎建設に要する所要期間等を考慮し、適正配置実施計画検討委員会において改めて「統合目標時期」を協議する。

2. 候補地の選出（事務局 案）

【2-1：想定される候補地】

- ・ 既存学校敷地：①石下小学校
- ・ 既存学校敷地以外：②石下中学校周辺 ③石下庁舎周辺 ④ ご提案ください

【2-2：候補地選出の基本条件（案）】

◇市有地。

◇新校舎建設に必要な面積（現 石下小学校と同等規模となる2.5ha～3.0ha）を確保できる一団の土地。

◇農地以外で3haほどのまとまった一団の土地を確保することは困難であることから、農振法・農地法など関係法令の許認可申請時において、比較的、理由付けがしやすいと想定される公共施設の隣接地。

◇通学距離の面で、中立性が保たれると想定される3校のほぼ中心付近となる土地。

◇できるだけ災害リスクが低く、立地後、児童の安全が確保できる土地。

3. 既存学校施設

● 3校による「校舎」の比較

玉小学校	
建築年度（築年数）	昭和48年（52年）
構造・階数	鉄筋コンクリート造・2階建
延床面積	1,887㎡
室数	
普通教室	8室・410㎡（知的・情緒を含む） ※9.00m×6.50m＝58.50㎡
特別教室	5室・412㎡ （図書室、音楽室、理科室、家庭科室 コンピュータ室）
その他	校長室、職員室、保健室、放送室、 更衣室、トイレ、配膳室など
※敷地面積	14,297㎡

石下小学校	
建築年度（築年数）	昭和53年（47年）
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階建
延床面積	4,491㎡
室数	
普通教室	17室・938㎡ （知的・情緒・言語を含む） ※8.50m×7.20m＝61.20㎡
特別教室	12室・963㎡ （図書室、音楽室、理科室、家庭科室 図工室、少人数教室、通級指導教室）
その他	校長室、職員室、保健室、放送室、 更衣室、トイレ、配膳室、用務員室 会議室、印刷室、多目的室、教材室など
※敷地面積	24,574㎡

豊田小学校	
建築年度（築年数）	昭和57年（43年）
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階建
延床面積	1,932㎡
室数	
普通教室	7室・403㎡（情緒を含む） ※8.00m×7.20m＝57.60㎡
特別教室	6室・511㎡ （図書室、音楽室、理科室、家庭科室 図工室、コンピュータ室）
その他	校長室、職員室、保健室、放送室、 更衣室、トイレ、配膳室、印刷室、 教材室、ランチルーム、学童保育施設 など
※敷地面積	12,948㎡

